

避難訓練（地震）

目的

- 生徒・・・緊急の災害発生時に安全に避難できるようその実践的な態度や能力を養う。
 教師・・・避難経路の確保や生徒への指導を通して、学校としての危機への対応力を高める。

11月1日（金）6校時、地震が発生した想定で避難訓練を行いました。今回の訓練では特に次の3つのことを重点として取り組みました。

- ①情報（緊急放送）をしっかりと聞くこと。
- ②正しい避難経路を理解し迅速に避難する。
- ③避難地点では、静かに待機する。

1～3年生まで皆、重点をしっかりと意識し真剣に取り組むことができました。その後、集団下校の対応について説明があり、それぞれの帰宅グループに分かれ確認がなされました。終了後、各教室に戻って今回の反省を個々に記入しました。



「ただいま地震が発生しました。机の下に身を伏せ待機してください」



「揺れがおさまりましたので体育館に避難して下さい」



手で頭を守りながら移動している、危機意識の高い生徒達！



各クラス委員長が生徒数を確認し担任に報告をしています。

避難時間の発表では、担当の先生から、避難指示が出てから全員の人数確認までに3分26秒かかったと報告がありました。あわせて生徒の皆さんの真剣に訓練に参加する姿勢を褒められました。



これから冬に向けて、万が一のために、集団下校の際の帰宅グループを確認し、お互いの顔合わせと担当教員の確認をおこないました。本校は、3年に1回、実際に集団下校訓練をしており、次の訓練は来年になります。